



は せ べ ひろ かず
長谷部 浩一

株式会社アシストエンジニア
代表取締役社長

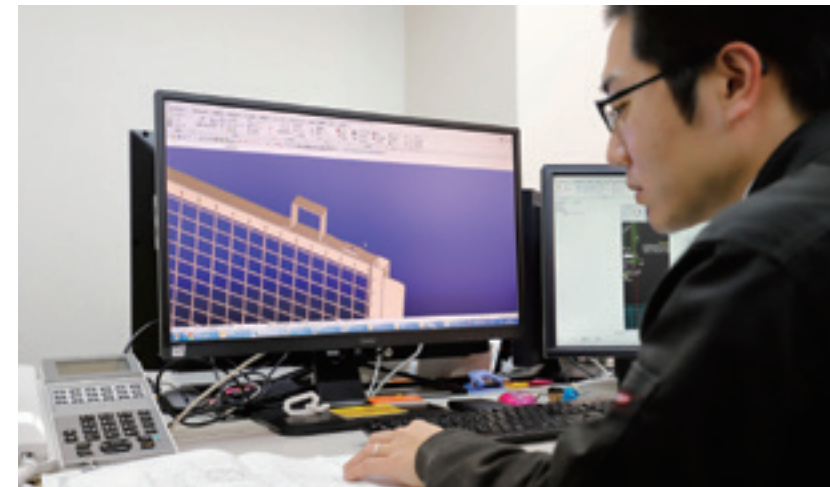
Profile

昭和36年1月8日生まれ、57歳。
23歳での個人商店の設立を皮切りに、さまざまな事業を展開。現在は「アシストエンジニア」のほか、3社を経営する。座右の銘は「謙虚にして驕らず、さらに努力を」。狂言が趣味で、国立能楽堂で舞台を踏んだ経験も。

製造業を現場から支え、モノづくりの価値を高める

当社の仕事をひと言で表現するなら、「モノづくりのお手伝い」です。平成12年の設立当初から主に製造業のお客様に対して、システムの提案や業務改善のサポート、開発・設計業務の受託、技術者の派遣などを行ってきました。

中部は自動車や航空機、ロボットといった産業の集積地です。製造品出荷額38年連続全国1位の愛知県をはじめ、静岡県、三重県、滋賀県、長野県、岐阜県も上位20位にランクインしています。このような恵まれた環境にあるため、売り上げや利益が最優先、顧客や社員を二の次とする経営でも、ある程度は成功したかもしれません。しかし、当社は違います。「すべての社員が『日本の製造業のために働いている』という誇りを持つ企業であり続ける」という考えを大切にしてきました。



▲自動車や工作機械メーカーの製品設計、三次元CADを使ったモデリングなど幅広く対応。岐阜の本社と名古屋支店に加え、平成30年4月に東京支社を構える予定です。

お客様の業務にプラスの影響を与え、喜ばれることが我々にとっての喜びです。それを体現するエンジニアを育成する、いわゆる「人づくり」が会社設立以来の課題となっています。

さらに高度な人づくり

「エンジニアの仕事は、自分の腕を上げること。今日より明日、明日より明後日…と、ひとつでもできることを増やすこと」。この考えを、全社員が共通認識としています。

日本の産業の中心である製造

業を支えるために、長く人づくりに力を注いできましたが、当社で活躍するエンジニアからは「今の仕事が好き」と言ってくれる人が非常に多いと感じます。社員が仕事そのものに、やりがいや喜びを感じてくれているのは、私にとっても大きな喜び。社会にも貢献できているのではないかと思います。

これまで、モノづくりを支えるための人づくりを経営の中心としてきました。恵まれた経営環境にも支えられ、業績も順調に推移しています。次に目指す

のは、数で勝負する「労働集約型」から、内容で勝負する「知識集約型」へのシフトです。

平成29年6月には、大手自動車メーカーのエンジン開発などで採用されているソフトウェアのサポートセンター開設を認められ、その翌月から運営中です。知識集約型企业への第一歩をまずは踏み出せました。どんな技術やサービスもすべては人で決まるため、さらに高度な人づくりに取り組んでいきたいと思っています。

一問一答

- Q1 入社後の研修について教えてください。
- A1 理念教育に始まり、ビジネスマナー教育、機械製図、CAD操作教育まで幅広いです。機械プラント製図の資格取得対策にも全社を挙げて取り組んでいます。
- Q2 求める人材像を教えてください。
- A2 向上心とチャレンジ精神のある人です。向上心さえあれば、技術力、コミュニケーション能力などは社内教育で身につけられると考えています。

モノづくりを支える

ための「人づくり」

株式会社アシストエンジニア

TSR企業コード：47-024422-4

所在地 〒500-8309 岐阜県岐阜市都通4-11-1

TEL 058-253-8610 URL <http://www.assist-now.com>

創業 平成12年2月

設立 平成12年2月

従業員数 162名

年商 10億5,900万円(平成29年3月期)

優良企業ガイドは▶P158へ!